



復興計画（行政素案）に関する
住民説明会が行われました



本木敏明議員

復興予算

国の復興支援策は

動向を注視していく

質問 国や県の復興に関わる補助金などの配分方法は、被災した市町村の復興計画がすべて出そろってから、均等もしくは一律的になるのか。または優先順位があるのか。国県の動向を町はどう捉えているのか。
沼崎町長 配分については被災自治体の復興計画をも

とに決定するようだが、国の制度設計の詳細が示されず確定的なことは言えない。今後の国の第3次補正予算等を注視したい。
質問 報道によると南三陸町長は単身で総理官邸に向き、復興予算獲得の陳情を行っている。黙つていてはもらえないという危機感

（こ）ば
【ポケット化】
堤防とかさ上げ地の間に堤防を越えた海水をためることに

そのほかの質問
・ 中小企業基盤整備機構の仮施設整備事業について
・ 被災者生活再建支援金制度について

町の考えを聞く

復興計画

ポケット化は機能するか

シミュレーションをとりだそう

の表れと思うが、町長も同様の行動をすべきでは。
沼崎町長 沿岸市町村の期成同盟会を通じて要望を行っている。個々の陳情回

数で配分の差はでないと思う。
質問 震災後、多くの大臣が本町の視察に訪れているが、町の陳情について回答があったのか。単なるセレモニーではないか。
沼崎町長 町への回答はほとんどないが、現地対策本部を通じて、かなりの回答があったと聞いている。

質問 復興事業の9・7メートルの防潮堤造成後、今回と同様の津波が越水した場合、中心部はかさ上げた背後地の冠水を防ぐためのポケットとなる。越水量とポケットの容積は計算しているか。冠水の不安があるが大丈夫か。

た。
質問 中心商店街であった国道45号沿いをポケット化した場合、この土地の評価は下がり、かさ上げ地の評価は上がる。行政の計画によって生じる評価損は、土地の買い上げ等を行い、行政の責任を果たすべきと思うがどうか。

植田技監 背後地をかさ上げしない場合、長崎地区の後方部まで50センチメートル程度の冠水が予想される。どこからかさ上げしたらよいかをシミュレーションした結果を素案に示し

沼崎復興推進課長 地権者が利用できない土地について、国は買い上げの制度設計を検討中であるが、町としても地権者の要望に沿うよう考えていきたい。